

業務改善助成金の活用事例(除雪機)

厚生労働省では、最低賃金の引上げに向けた中小企業・小規模事業者への生産性向上のための支援の一環として、業務改善助成金の支給を行っています。

このリーフレットでは、実際に業務改善助成金を活用した事業場の事例を紹介します。

事例1:建設業

詳しくはHPをご覧ください!



業務改善助成金

検索



導入前の状況

事業場の駐車場の除雪に3時間を要していた。



導入の効果

除雪作業が30分に短縮した。体力の消耗を軽減でき、本来業務に取りかけられる時間が早くなった。

事例2:農業

導入前の状況

ビニールハウスの倒壊を防ぐための除雪や、収穫前の除雪を手作業で行っており、多大な時間を費やしていた。



導入の効果

大型除雪機の導入により、作業に必要となる人員・時間が大幅に削減され、労働能率の増進・業務改善の効果が得られた。



事例3:介護事業

導入前の状況

駐車場等の除雪作業に時間を要しており、身体的負担が大きかった。



導入の効果

除雪機の導入により、除雪作業の身体的負担の軽減が図られた。また、作業の大幅な短縮ができ、本来の介護業務に専念できた。